

2015年1月5日

各位

日本特殊陶業株式会社

2015年 年頭挨拶

年初にあたり、本日、当社社長 尾堂真一から社員に対して「年頭所感」を伝達しました。内容は下記のとおりです。

記

新年明けまして、おめでとうございます。皆様におかれましては、期待と希望を胸に輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、本年2015年は、日特進化論の第2フェーズ、新しく生まれ変わる『新化』の最終年度を迎えます。本年は、第2フェーズ『新化』の計画完遂と並行して、第7次の中期経営計画となる、最終フェーズ『進化』の3年の計画策定に向けて、しっかりとした準備をお願いします。

変化のスピードはますます加速し、価値観の多様化も進展しています。この変化や多様化の流れに対応するためには、多彩な人材が個性や独自性を発揮しながら、高い志を持って、これまで以上に革新の機運を盛り上げていくことが大切です。

今、当社にもっとも必要なことは、良いところは残しつつ、変えるべきところは積極的に変えていく動きです。そして、この動きの原動力は皆さんひとりひとりの高い志とチャレンジ精神です。

何事においても、変化には困難やリスクが伴います。衝突や葛藤もあるかも知れません。しかし、最終フェーズ『進化』へステップを進めるために、そして日特進化論の先にある『真価』達成のために、この新しく生まれ変わる『新化』のフェーズを乗り越えなければなりません。

皆さんには、その『力』があると確信しています。

新しく生まれ変わる『新化』の仕上げの年にあたり、今一度この思いを日特グループ総員が共有し、高い志とチャレンジ精神を持って、第 2 フェーズ『新化』の計画完遂、そして最終フェーズ『進化』へ向けての飛躍の一年となるよう、全社一丸となって立ち向かっていきましょう。

以上をもって、新年を迎えての年頭挨拶とさせていただきます。

■日本特殊陶業株式会社について

当社は、1936 年に創業し、名古屋市に本社を構える総合セラミックスメーカーです。内燃機関におけるスパークプラグ、センサにおいては、世界トップシェアを有し、また、半導体部品におけるパッケージ、機械工具、医療用に用いられるバイオセラミックス、産業用セラミックスなど幅広いラインアップを提供しております。世界中に販売・製造拠点を有し、12,000 名を超える従業員が世界の皆さまに新たな価値を提供できるよう取り組んでいます。現在は、持続可能な社会における環境エネルギー、次世代自動車、医療などの製品開発にも取り組んでおります。今後も、「ナンバーワンかつオンリーワンのものづくり」を目指し、変革と挑戦を続けてまいります。

詳細は、当社 Web サイトをご覧ください。

<http://www.ngkntk.co.jp/>

以上